# 教育相談のご案内 ~子どもの理解のために~

富山県立ふるさと支援学校

## 「こころの病」

「こころの病」は誰もがかかる可能性のある病気であり、現代では特に 身近な病気になりつつあります。子どもが発症することも珍しくありま せん。「こころの病」が、不登校など教育上の「問題」の根本的な要因にな っている可能性が指摘されています。その場合、医療と教育が密接に連 携しなければ、なかなか改善に結びつかないかもしれません。

「こころの病」は、「よくなる(治療が可能な)」病気です。早期発見し、 適切な治療や配慮があれば病状が改善される(治癒・寛解)可能性があ りますが、そうでなければ悪化したり、現状が持続したりすることもあ るのです。



#### 行動的な症状

- 緘黙になる。
- 物を破壊する。
- 他人に危害を加える。
- リストカットをする。
- 家から出られず引きこもる。
- ボーッとして無気力に見える。









恐怖症 適応障害 不安障害 強迫性障害 など





#### 精神的な症状

- 汚れがとても気になる。
- イライラが抑えられない。
- 人や動物や特定場面が怖い。
- なんだか不安な気持ちがある。
- 人から変な目で見られている。
- 重大な身体の病気にかかって いるにちがいないと思い込む。



#### 身体的な症状

- 頭が痛い。
- 眠れない。
- 動悸がある。
- お腹がいたい。
- 食欲が出ない。
- ひどい便秘や下痢になる。
- ムカムカして叶き気がする。

※心因性疾患として現れる、身体症状・行動的な症状・精神的な症状を図示したものです。

「こころの病」については、全国特別支援学校病弱教育校長会及び独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が 作成した冊子、『病気の子どもの理解のために~「こころの病」編~』から引用しました。詳しくはHPをご覧 下さい。

### ふるさと支援学校の特色

- 児童生徒は、隣接する富山病院に入院し、治療しながら学習を行っています。
- 一人一人の心身の状態や特性等を考慮し、実態に合わせた指導を行っています。
- 生活リズムを整え、体調管理をしながら、安定した学校生活を送ることを目指します。
- 病気が治癒・寛解すれば、前籍校(小学校、中学校)への復学や高等学校への 編入学、地域の中学校や高等学校への進学が可能です。
- 高等部では、定められた単位を修得すると、大学や専門学校等の受験が可能です。また、実態を考慮した学習展開も行い、社会参加を目指した就職指導にも力を入れています。

不登校や保健室登校などが長期継続している場合、「安心」「安全」な環境を提供することと、病状に応じた登校支援が最も重要です。一日も早く治療・支援を行うことが可能となりますよう、お早めにご相談ください。(まずはお気軽に教育相談のお電話を!)

#### 【教育相談のお問い合わせ先】

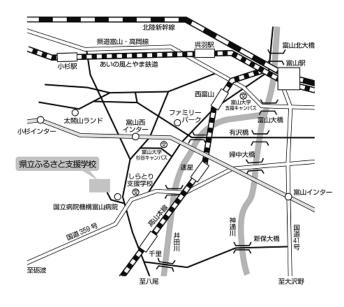
富山県立ふるさと支援学校 TEL 076-469-3388 FAX 076-469-3374

〒939-2607 富山県富山市婦中町新町 2913

#### 【受診に関するお問い合わせ先】

NHO 富山病院 TEL 076-469-2135 (代) FAX 076-469-5616

※ 受診希望の方は、事前予約が必要です。 詳しくは、富山病院ソーシャルワーカー までお問い合わせください。



#### バス

(富山駅前から NHO 富山病院まで約 35分)

#### 富山駅前発

- 国立富山病院行は、国立富山病院下車(徒歩2分)
- 山田行政センター行は、国立富山病院口下車(徒歩約15分)

#### 自家用車

- 富山西インターから約5分
- 小杉インターから約 15 分
- 富山インターから約 20 分